



JAPAN TRIATHLON UNION

報道関係各位

NTTトライアスロンジャパンカップ第6戦 2002 ITUトライアスロン・ワールドカップ幕張大会

レース速報

開催日 : 2002年10月6日(日)
 競技距離 : 51.5km (オリンピック競技距離)
 SWIM:1.5km BIKE:40km RUN:10km
 開催場所 : 千葉マリスタジアム
 幕張海浜公園および周辺特設コース
 主催 : (社)日本トライアスロン連合(JTU)
 特別協賛 : NTT 東日本
 観衆 : 75,000人

女子はジル・サベージ(カナダ)、男子はマイルス・スチュワート(オーストラリア)が優勝。日本選手は、中西真知子(NTT 東日本)4位に。

10月6日(日)千葉県幕張新都心にてNTTトライアスロンジャパンカップ第6戦、ITUトライアスロン・ワールドカップ幕張大会が行われた。本年度石垣島、蒲郡に続く国内3戦目となるワールドカップは、女子8カ国29人、男子12カ国47人が参加。女子は、世界ランキング6位のジル・サベージ(カナダ)、男子はマイルス・スチュワート(オーストラリア)が優勝した。

女子は、現在日本選手世界ランキングトップの中西真知子(NTT 東日本)が、スイムから第1集団に入り、そのままバイクへと移行、サベージがスパートをかけ、中西は4位でフィニッシュした。

男子は、ハミッシュ・カーター(ニュージーランド)がスイムで独自のコース取りをして第1集団を形成、日本の田山寛豪(流通経済大学)がスイムでトップグループにつけた。バイクに入るとハイスピードなレース展開で大集団になった。ランに入りカーター、スチュワート、ジュラシー・モレイラ(ブラジル)の3人がぬけだし、シドニーオリンピック6位のスチュワートが、デットヒートを制した。日本選手では、現役大学生の田山の16位が最高。

NTTトライアスロンジャパンカップのシリーズチャンピオンを決めるジャパンランキングの行方は、最終戦の10月27日(日)第7戦東京港大会で、ジャパンカップシリーズチャンピオンが決まる。

